

2024年度GTFS作成ツール実習会

PC持参の体験型実習：定員20名

日時 令和6年 8月29日(木) 10:00~17:00

終了後
質問時間あり受付開始
9:30場所 ちよだプラットフォームスクウェア
5階502会議室 東京都千代田区神田錦町3-21

交通

東京メトロ・都営地下鉄 竹橋駅 徒歩5分
神保町駅・小川町駅・大手町駅 徒歩8分費用 2万円 (一部のみ参加、全日参加同額)
(日本バス情報協会正会員は1万円、団体正会員は2名まで)

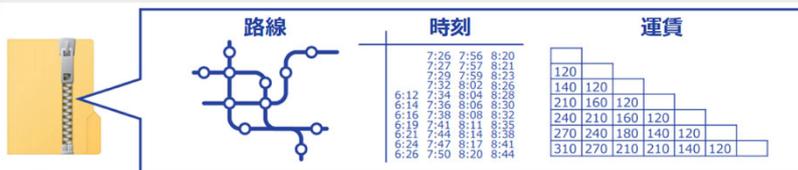
対象

小規模バス事業者
市町村のコミバス担当

標準的なバス情報フォーマット・GTFSとは？

バス事業者と経路検索等の情報利用者との
情報の受け渡しのための共通フォーマットです。

- ・路線/時刻表/運賃等の静的情報「GTFS-JP」
 - ・バスロケ等の動的情報「GTFSリアルタイム」
- で構成されています。

2017年3月に国土交通省にて制定後、全国で
680事業者がオープンデータとして公開しています。

情報提供や交通分析に利用、バスロケとも連携可能(GTFS Realtime)

講習会の趣旨

- ・これからGTFSデータを作成しようとしているバス事業者・市町村の方にエクセルツールを利用したGTFSデータ(静的)作成方法をお伝えします。
- ・広く使用されている2つのツールを使用します。どのツールがよいか検討中の方は、2つのツールを比較していただけます。

講習会でお伝えすること！

- | | |
|-----|---|
| 資料 | ✓ GTFSデータを作成するために必要な資料・情報 |
| ツール | ✓ エクセルツールの入手方法
✓ データ入力方法
✓ GTFSファイル作成方法 |
| 確認 | ✓ データチェック方法 |

※GTFSデータの概要、利活用事例などは「GTFS初心者講習会(7/9実施)」の動画をご覧ください。 <https://www.busdata.or.jp/>
※注意：エクセルツールによるGTFSデータ作成は15~20路線程度の規模までが適当です。それ以上のバス事業者には不向きです。

プログラム (一方だけ参加、両方参加のいずれでも構いません)

第1部 10:00~13:00 標準的なバス情報フォーマット作成ツール(西沢ツール)実習

講師：地域・交通データ研究所 西澤明(ツール作者)

第2部 14:00~17:00 見える化共通入力フォーマット実習

講師：公共交通利用促進ネットワーク 伊藤浩之(ツール作者)

17:00~
自由質問
タイム

実習会の方法と参加時のお願い

- 実際にツールを使用してデータを作成する実習です。
- エクセルがインストールされたWindows PCを持参してください
- 操作で分からない点があれば、講師のほかTA(アシスタント)が逐次、個別に説明します。

● お申し込み方法 ● 【8月23日(金)締切】 (定員に達し次第締切ます)

【推奨】左記QRコード又は【<https://bit.ly/gtfs20240829>】のフォームからお申込みください。
【上記にアクセスできない場合】Eメールに必要事項を記入し、下記お問い合わせ先へご送付ください。
必要事項：①氏名 ②所属 ③部署名・役職 ④参加パート(1部・2部両方、1部のみ、2部のみ)、⑤参加費支払い方法(当日現金 or 請求書払い) ⑥領収書宛名 ⑦請求書送付先(請求書払いの場合) ⑧連絡先メールアドレス主催：一般社団法人日本バス情報協会 (<https://busdata.or.jp>)

お問い合わせ：office@busdata.or.jp

